

4. 代表的損傷事例

6. 板組構造と損傷の関係（分析⑦-11）の分析結果を基に、代表損傷事例として「採用事例の多い板組」、「採用事例は少ないが損傷発生率が高い板組」を事例として次頁以降にまとめた。

(1) 採用事例の多い板組事例

コード番号	隅角数	損傷隅角数	損傷発生率	備考	
13112201	362	98	27.1%	角柱	整理番号①
23761001	270	24	8.9%	円柱	整理番号②
21661001	194	17	8.8%	円柱	整理番号③

(2) 採用事例は少ないが損傷発生率が高い板組事例

コード番号	隅角数	損傷隅角数	損傷発生率	備考	
133211101	10	8	80.0%	梁ウェブ分離	整理番号④
13111201	22	9	40.9%	板組み替え	整理番号⑤
23781001	8	4	50.0%	三角バー	整理番号⑥
23771001	4	1	25.0%	三角バー	整理番号⑦

(1)採用事例の多い板組事例

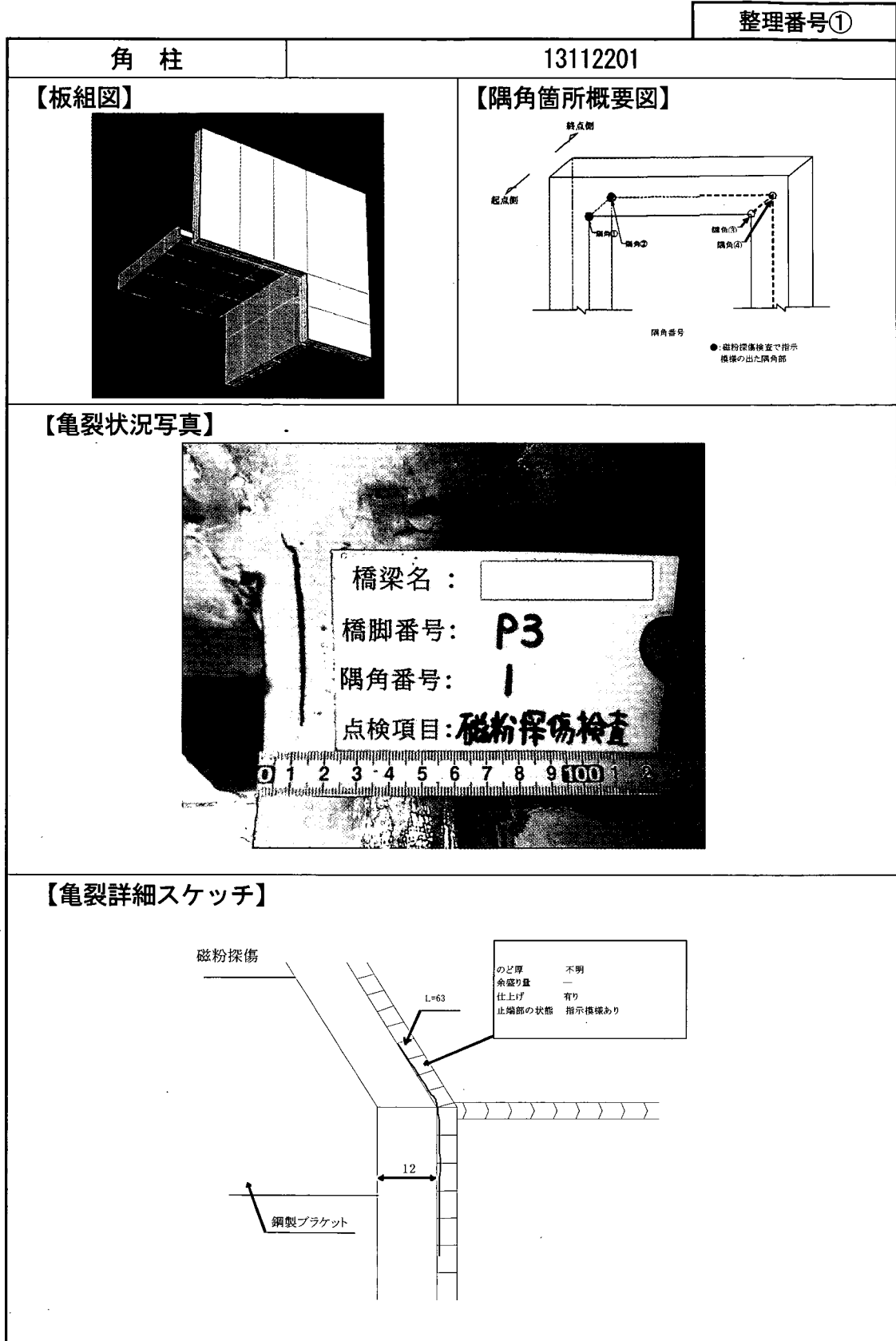
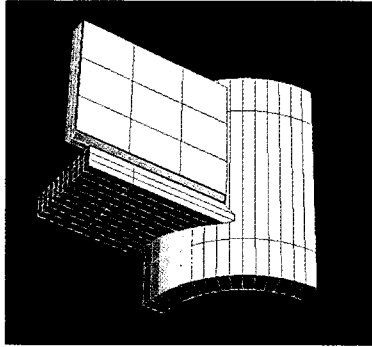


図4-1 採用事例の多い板組（角柱）

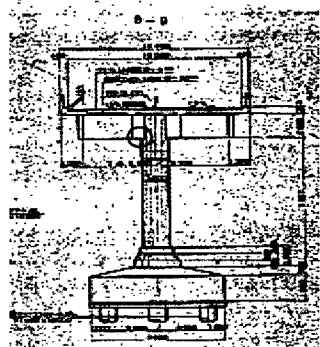
円柱

23761001

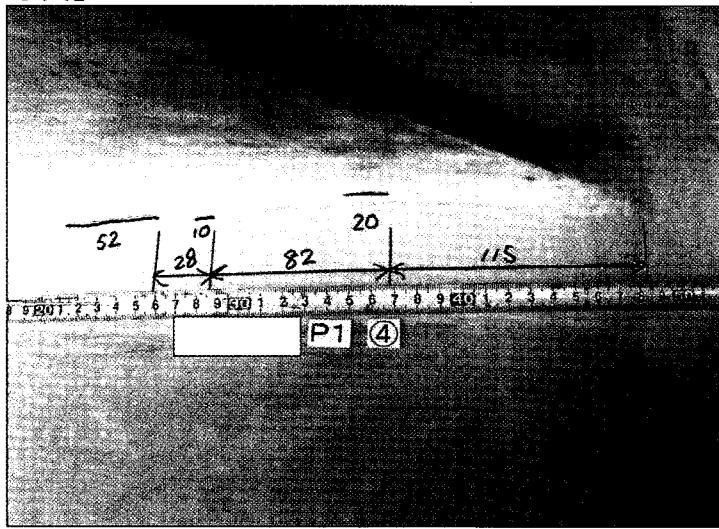
【板組図】



【隅角箇所概要図】



【亀裂状況写真】



【亀裂詳細スケッチ】

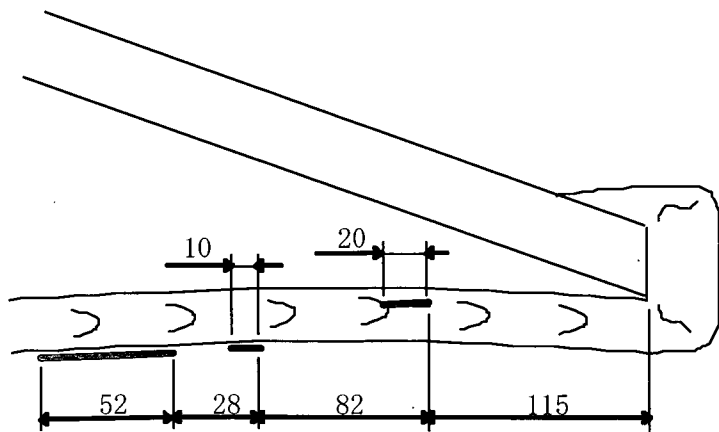
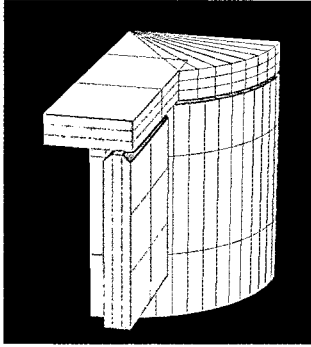


図4-2 採用事例の多い板組（円柱その1）

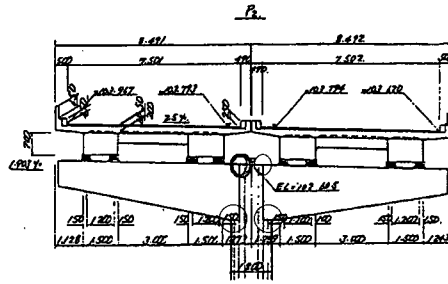
円柱

21661001

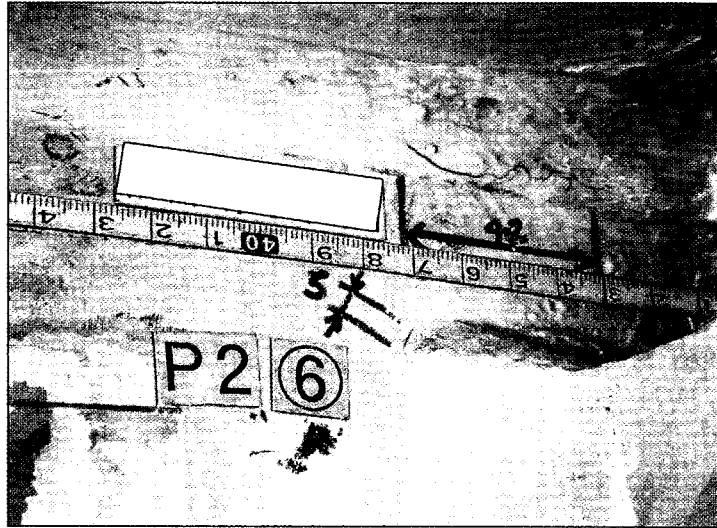
【板組図】



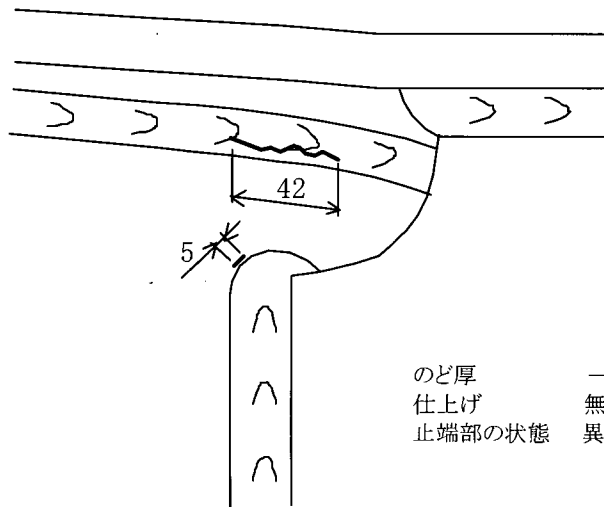
【隅角箇所概要図】



【亀裂状況写真】



【亀裂詳細スケッチ】



のど厚	—
仕上げ	無し
止端部の状態	異常なし

図4-3 採用事例の多い板組（円柱その2）

(2) 採用事例は少ないが損傷発生率の高い板組事例

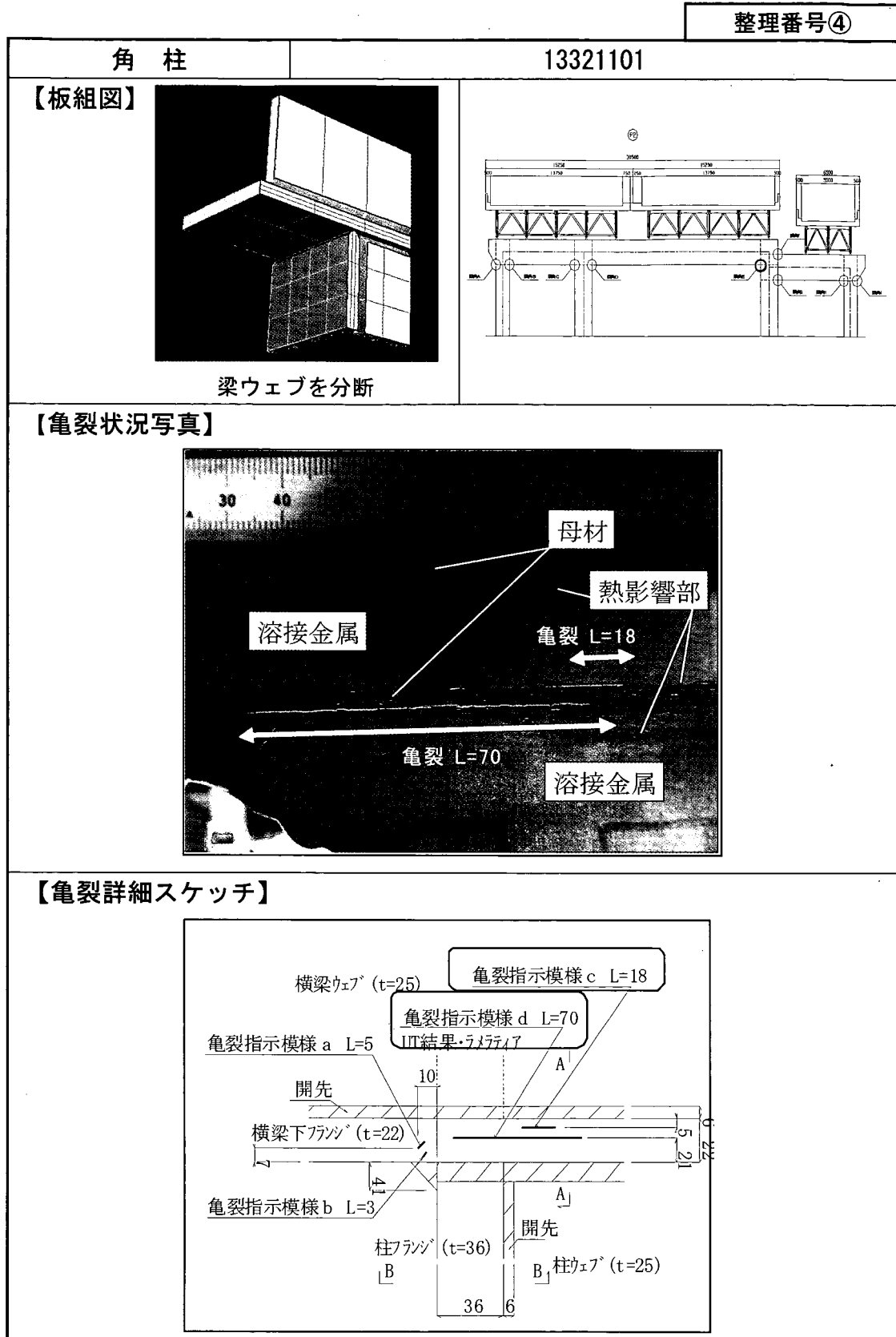
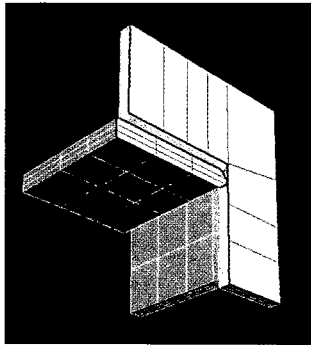


図4-4 採用事例は少ないが損傷発生率が高い板組（梁ウェブ分断）

角 柱

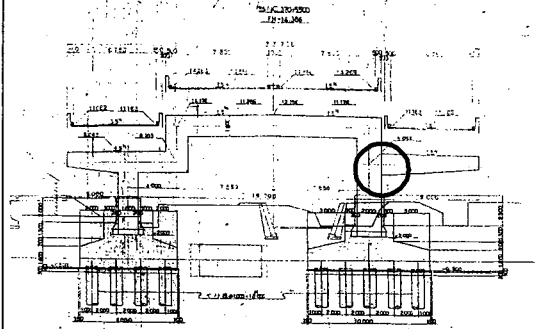
13111201

【板組図】



梁・柱の勝ち部材の組み替え

【隅角箇所概要図】



【亀裂状況写真】

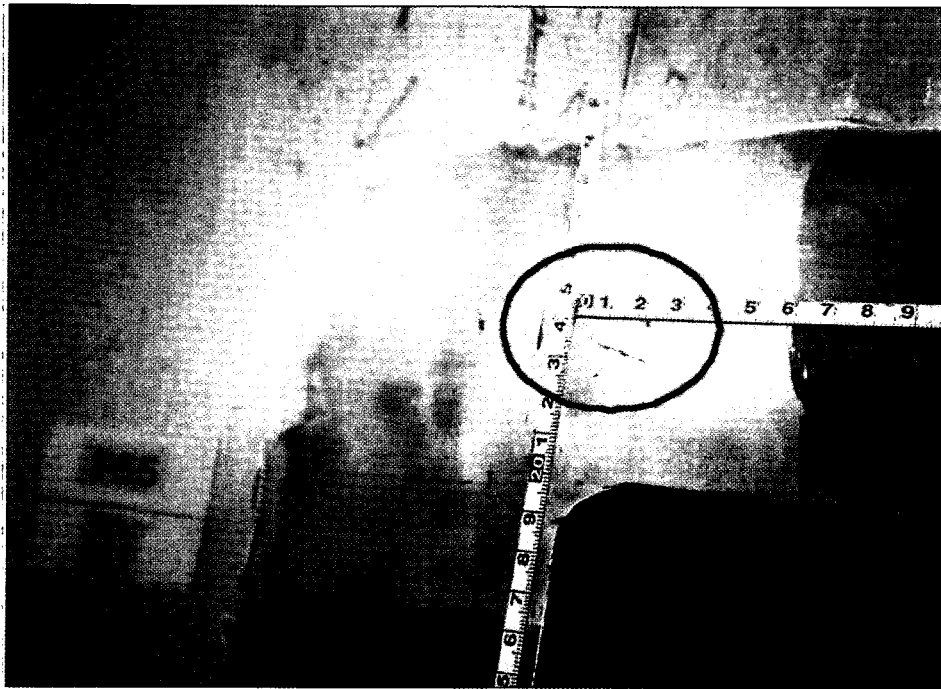
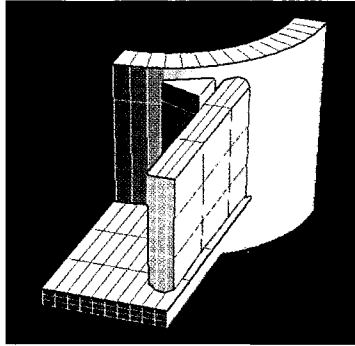


図4-5 採用事例は少ないが損傷発生率が高い板組（板組み替え）

円柱

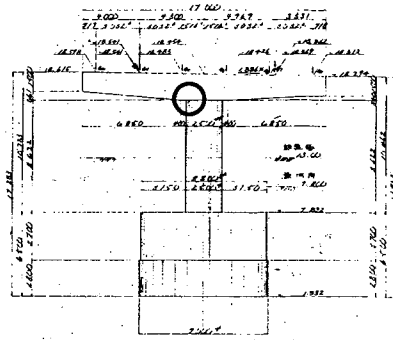
23781001

【板組図】



梁ウェブ突き合わせ部に三角バー使用

【隅角箇所概要図】



【亀裂状況写真】

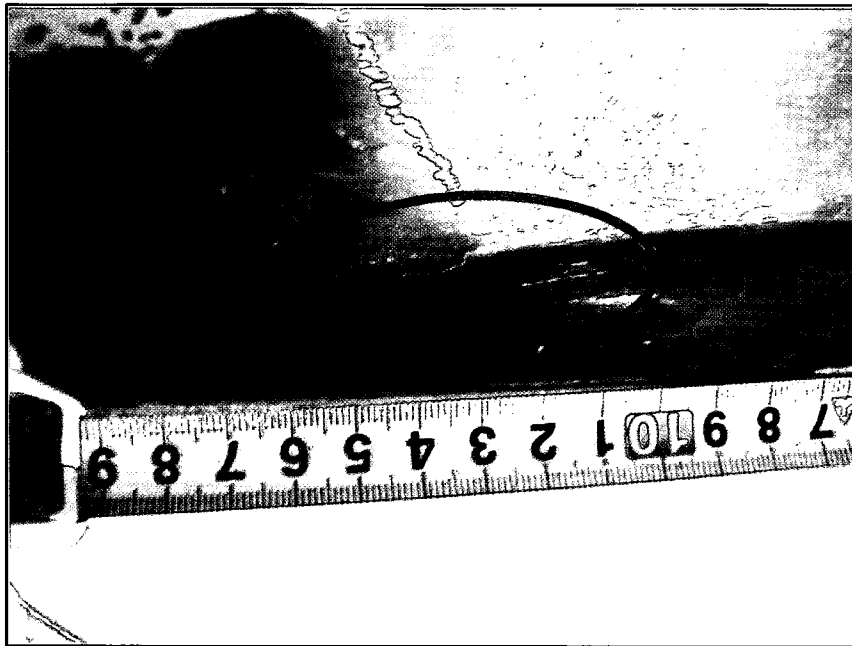
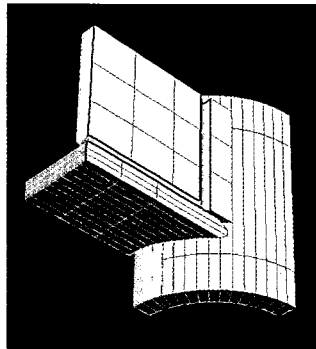


図4-6 採用事例は少ないが損傷発生率が高い板組（三角バー）

円柱

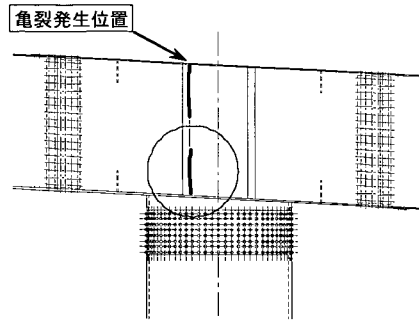
23771001

【板組図】



梁ウェブ突き合わせ部に三角バー使用

【隅角箇所概要図】



【亀裂状況写真】



図4-7 採用事例は少ないが損傷発生率が高い板組（三角バー）